

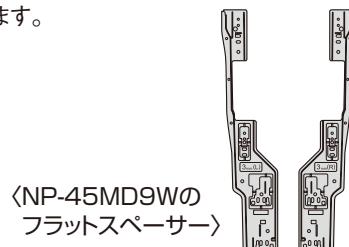
Q  
37

## 「フラットスペーサー」とは何ですか？

A

M9シリーズドア面材タイプ専用の同梱部品で、ドアの厚みにかかわらず、前面表示部とドア面材の表面を、よりフラット※に仕上げができる部材です。

面材の厚みが15.5mm 以下から18.5 mm以下の範囲で対応することができます。  
ドアの厚みによって、取り付け方法が異なります。



※ただし、前面表示部とドア面材の段差が最大2.5 mm生じる場合があります。

〈NP-45MD9Wの  
フラットスペーサー〉

Q  
38

## 新製品9シリーズはすべて対応しているの？

A

新製品NP-45MD9W/MS9W(ドア面材型)のみにフラットスペーサーが同梱されています。

NP-45KD9A/KD9W/KS9Wはドアフル面材タイプのため対応していません。  
また、ディープタイプ(NP-45MD9W)は、ボディB用の面材も同梱部品で調整する必要があります。

Q  
39

## 別売品のディープタイプ・ドア面材型専用ドア面材でも取り付けできるの？

A

別売品のディープタイプ・ドア面材型専用ドア面材にはフラットスペーサーは使用しないでください。

- 別売品のディープタイプ・ドア面材型専用ドア面材には、フラットスペーサーは使用しないでください。フラットスペーサーを取り付け、「ドア面材型専用下部収納キャビネット」同梱の前ズレ防止金具や転倒防止金具を使用すると、食洗機が飛び出した設置となり、隣接キャビネットの扉と面が合いません。
- 別売品のディープタイプ・ドア面材型専用ドア面材取り付けは、フラットスペーサーを使用せず、「製品同梱の14 mmのネジ」で設置して下さい。フラットスペーサー用17 mmのネジを使用すると、面材の前側に飛び出すおそれがあります。

Q  
40

## 具体的な取り付け方法は？

A

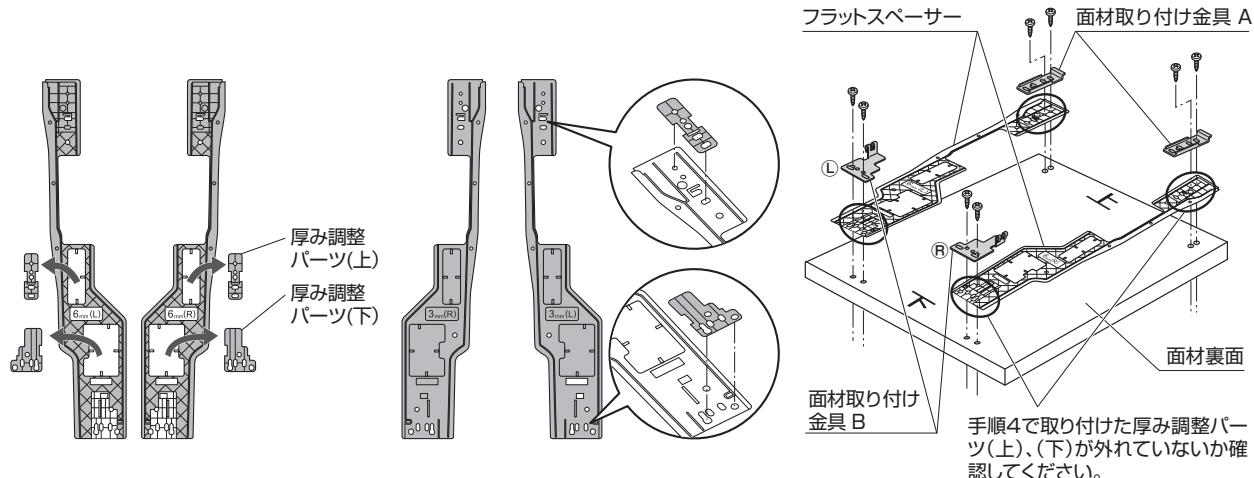
ドア面材の厚みによって、フラットスペーサーの使用する面や  
パーツが以下のように異なります。

●詳しい動画は  
こちらから



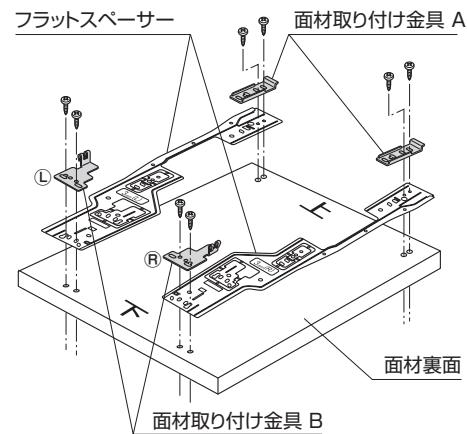
### ●ドア面材の厚みが15.5 mm以下の場合

- ① フラットスペーサー(L)(R)の「6 mm」の刻印がある面(リブのある面)を表にします。
- ② 左右とも厚み調整パーツ(上)(下)を取り外す。
- ③ 一旦フラットスペーサーを裏返し、②で外した厚み調整パーツの凸部を、それぞれフラットスペーサーの凹部にはめ込みます。
- ④ フラットスペーサーを元の面(6 mmの刻印あり)に戻して、面材のネジ穴に位置を合わせ面材取り付け金具A、Bを重ねてネジで固定します。



### ●ドア面材の厚みが15.5 mmより大きく、18.5 mm以下の場合

- ① フラットスペーサー(L)(R)の「3 mm」の刻印がある面(リブのない面)を表にします。
- ② 面材のネジ穴に位置を合わせ、面材取り付け金属A、Bを重ねてネジを固定します。



### ●ドア面材の厚みが18.5 mmより大きい場合

フラットスペーサーを使用せず、ドア面材に面材取り付け金具を取り付け、ドア面材を本体に取り付けてください。

Q  
41

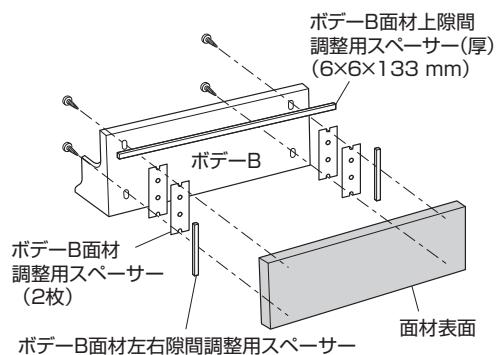
## ディープタイプのボーデーBの面材の厚み調整方法は？

A

面材の厚みによって、使用する部品の種類や数量が以下のように異なります。

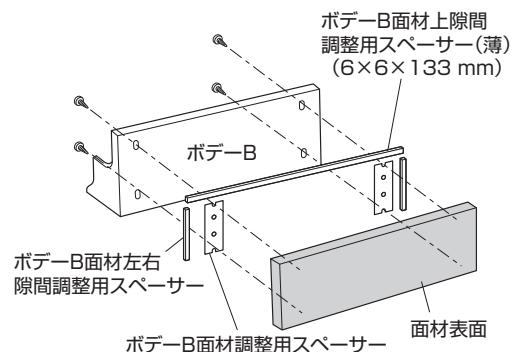
### ●ドア面材の厚みが15.5 mm以下の場合

- ① 面材裏面の上部に、ボーデーB面材上隙間調整用スペーサー(厚)を、ずれないようまっすぐに貼り付ける。
- ② 面材裏面の左右に、ボーデーB面材左右隙間調整用スペーサーを、ずれないようまっすぐに貼り付ける。
- ③ ボーデーB面材左右隙間調整用スペーサーを2枚重ね面材の下穴位置を合わせる。
- ④ ボーデーB側からネジ4本でドア面材を固定します。



### ●ドア面材の厚みが15.5 mmより大きく、18.5 mm以下の場合

- ① 面材裏面の上部に、ボーデーB面材上隙間調整用スペーサー(薄)を、ずれないようまっすぐに貼り付ける。
- ② 面材裏面の左右に、ボーデーB面材左右隙間調整用スペーサーを、ずれないようまっすぐに貼り付ける。
- ③ ボーデーB面材左右隙間調整用スペーサー1枚を面材の下穴位置を合わせる。
- ④ ボーデーB側からネジ4本でドア面材を固定します。



### ●ドア面材の厚みが18.5 mmより大きい場合

同梱の調整用スペーサー類は使用せず、ドア面材をそのままボーデーBに取り付けてください。

